平成 30 年度

# 千葉市障害者福祉センター
# 事　業　報　告　書

社会福祉法人千葉市社会福祉事業団

目　　次

１　管理業務の実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（１）基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（２）事業名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（３）組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（４）職務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（５）勤務体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（６）会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（７）研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
（８）危機管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（９）苦情解決・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１０）個人情報保護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１１）施設の社会化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（１２）関係機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
２　管理業務の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（１）目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（２）方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（３）事業内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（４）健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（５）家族との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（６）感染症等対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（７）身体拘束等の禁止及び虐待防止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（８）広報その他の使用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
３　維持管理の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（１）設備・備品の保守管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
４　利用者アンケート調査の実施方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（１）各種アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（２）利用者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（３）利用者満足度アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（４）利用者懇談会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（５）利用者の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（６）自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
５　管理経費の縮減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（１）人件費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

（2） 事務費支出について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（3） 備品経費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
６　年度の総括（評価）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（1）重点項目とその結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（2）改善策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
（3）今後の取り組み方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

## 1　管理業務の実施体制

（1）基本理念

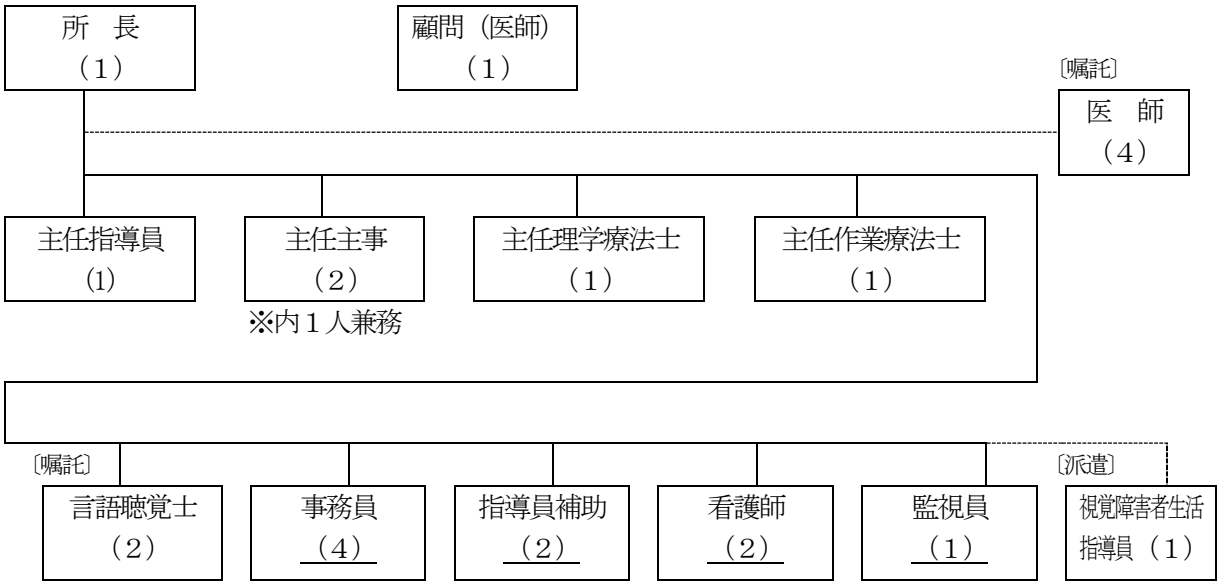
次の理念のもとに事業を実施しました。

「障害者が自立した生活を送れるよう生活安定のための更生相談、機能訓練、社会参加の促進等障害者の主体性、自立性の確立への支援をします。また、障害者福祉の推進のため、地域社会においての活動を行っている障害者団体などの連携、協力を図るとともに、その活動を支援します。」

（2）事業名

「身体障害者福祉法」第３１条に基づく身体障害者福祉センター（B型）として、「千葉市ハーモニープラザ設置管理条例（平成11年千葉市条例第33号）」に基づき、千葉市障害者福祉センター運営事業を実施しました。

（3）組 織 図




※　下線は非常勤職員

（4）職務分掌

| 職　名 | 事　　務　　分　　掌 | 配置場所 |
|---|---|---|
| 所　長 | ・　センターの運営に関する統括 | 事務室 |
| 主任指導員 | ・　障害者に関する各種の相談受付業務に関すること<br>・　更生相談事業に関すること<br>・　ケース会議に関すること<br>・　障害者福祉講座（スポーツ系・創作系）に関する企画、立案、運営に関すること<br>・　ハーモニープラザフェスタに関すること<br>・　社会適応訓練事業（視覚障害者生活指導）に関すること<br>・　福祉サービスに係る苦情等に関すること<br>・　実習受入委員会に関すること<br>・　障害者相談センター及び各種団体等との連絡・調整に関すること | 事務室 |

| 職　名 | 事　　務　　分　　掌 | 配置場所 |
|---|---|---|
| 主任主事 | ・　センターの庶務に関すること<br>・　予算、決算及び経理に関すること<br>・　固定資産物品、備品消耗品の出納及び保管に関すること<br>・　施設の維持管理及び営繕に関すること<br>・　非常勤職員等の雇用及び賃金、報酬に関すること<br>・　文書の収発事務及び文書収発簿の管理に関すること<br>・　職員の福利厚生及び労務災害補償に関すること<br>・　職員研修の企画及び実施に関すること<br>・　監査事務に関すること<br>・　事故報告及び対応に関すること<br>・　センター及び事業の広報（ホームページ等）に関すること<br>・　施設貸出事業に関すること<br>・　各種統計に関すること<br>・　職員会議、全体会議に関すること<br>・　実習受入委員会の庶務に関すること<br>・　福祉センター利用者懇談会の庶務に関すること<br>・　掲示物等に関すること<br>・　関係機関との連絡・調整に関すること<br>・　水浴訓練室管理に関すること<br>・　他の所掌に属さないこと<br>・　広報紙発行に関すること | 事務室 |
| 主任理学療法士 | ・　障害者等に対する理学療法に関すること<br>・　実習受け入れに関すること<br>・　水浴訓練室に関すること<br>・　社会適応訓練事業に関すること<br>・　障害者等住宅改造相談に関すること<br>・　福祉機器展示コーナーの運営に関すること<br>・　職員研修の企画及び実施に関すること<br>・　広報紙発行に関すること | 機能訓練室 |
| 主任作業療法士 | ・　障害者等に対する作業療法に関すること<br>・　実習受け入れに関すること<br>・　社会適応訓練事業に関すること<br>・　障害者等住宅改造相談事業に関すること<br>・　ハーモニープラザフェスティバル(夏冬)ウインターフェスティバルに関すること<br>・　福祉機器展示コーナーの運営に関すること<br>・　広報紙発行に関すること | 作業訓練室 |
| 言語聴覚士 | ・　障害者等に対する言語聴覚療法に関すること<br>・　障害者に対し専門的な立場からの評価、助言、指導に関すること<br>・　言語聴覚療法にかかる器械、器具等（赤外線補聴システム、磁気ループシステムを含む。）の維持・管理に関すること<br>・　その他施設の円滑な運営に関すること | 言語訓練室<br>聴力検査室 |
| 看　護　師 | ・　相談面接に関すること<br>・　診察の補助に関すること<br>・　スポーツ講座、水浴訓練室等利用者の健康管理に関すること | 事務室 |

| | | |
|---|---|---|
| | ・　施設内及びプラザ内の負傷者、急病者の応急手当に関すること<br>・　その他施設の円滑な運営に関すること | |
| 指導員補助 | ・　障害者福祉講座の運営に関すること<br>・　作品展等の出展作品の取りまとめ及び搬入搬出に関すること<br>・　その他施設の円滑な運営に関すること | 会議室<br>多目的<br>ホール |

| 職　名 | 事　　務　　分　　掌 | 配置場所 |
|---|---|---|
| 事　務　員 | ・　施設の開所・閉所（開錠・施錠）に関すること<br>・　来所者、問合せ電話への対応に関すること<br>・　施設貸出に関すること<br>・　待合所及び掲示物、配布物等の維持管理に関すること<br>・　福祉機器展示コーナー維持管理及び説明に関すること<br>・　統計、資料作成、郵便物など事務補助に関すること<br>・　ホームページに関すること<br>・　その他施設の円滑な運営に関すること | 事務室 |
| 監　視　員 | ・　水浴訓練事業運営に関すること<br>・　水中運動講座に関すること<br>・　水浴訓練室の維持管理に関すること<br>・　その他施設の円滑な運営に関すること | 水浴訓練室 |

（5）勤務体制

常勤職員　　８：４５　　１２：００　１３：００　　１７：３０

勤務時間　　休憩時間　　勤務時間

非常勤職員　午前８時４５分から午後９時のうち７時間以内（職種により異なる）

（6）会議

| 名　　称 | 回数 | 開　催　日 | 主な議題 |
|---|---|---|---|
| 管理者会議 | 5 | 4/19・10/9・1/24・2/21・3/13 | ・各施設自供内容・課題について<br>・社協との合併計画について |
| 職員会議 | 12 | 4/12・5/10・6/14・7/12・8/9・9/13・10/11・11/8・12/13・1/10・2/14・3/14 | ・福祉講座・行事の日程調整及び内容について |
| 全体会議 | 2 | 4/27・6/21 | ・フェスティバルについて |
| ケース会議 | 12 | 4/26・5/24・6/28・7/26・8/23・9/27・10/25・11/22・12/27・1/24・2/28・3/28 | ・診察結果報告、利用者状況情報交換 |
| リスクマネジメント会議 | 12 | 4/13・5/10・6/8・7/13・8/17・9/14・10/11・11/2・12/19・1/11・2/8・3/8 | ・事故やヒヤリハット事例を検討し再発防止策に努め、事業の改善を行いました。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 利用者の声検討会議 | 12 | 4/13・5/10・6/8・7/13・8/17・9/14・10/11・11/2・12/19・1/11・2/8・3/8 | ・窓口や電話での利用者の意見・要望について検討し、サービスの向上を図りました。 |
| 実習受け入れ委員会 | 4 | 4/13・5/11・9/14・12/14 | ・実習受入の調整及び実施に伴う課題等の検討 |
| 研修計画会議 | 1 | 4/19 | ・施設外研修、施設内研修の年間計画及び研修内容の検討 |
| 身体障害者福祉センター連携会議 | 6 | 5/18・7/14・9/22・11/14・1/12・3/20 | ・施設間の行事協力について<br>・事業計画、運営方針について |
| 名　　称 | 回数 | 開　催　日 | 主な議題 |
| 専門職会議<br>理学療法士<br><br>作業療法士<br><br>指導員 | <br>3<br><br>5<br><br>4 | <br>6/12・9/11・2/5<br><br>5/10・7/12・11/1・1/10・3/12<br><br>4/26・7/26・11/7・3/6 | <br>・会議テーマについて<br>・役割、専門性について<br>・実習受入について<br>・新任者研修について<br>・症例検討<br>・ケース紹介及びケース検討 |
| 事務連絡会議 | 12 | 4/18・5/17・6/197・7/1897・8/17・9/19・10/173・11/16・12/19・1/173・2/19・3/15 | ・指定管理に伴う各種手続きについて<br>・事務・経理伝達事項等 |

（7）研修

支援技術向上・職員の意思統一を図り、諸制度の知識及び情報を共有し実践に役立てました。

ア　職場内研修

・担当外の機能訓練か講座に参加して、補助的に事業運営に関わるか、または、利用者の取り組んでいることを体験し、事業の意義や職員の役割などについて理解を深めました（１２月～３月）。

・参加した施設外研修の報告を行い情報の共有化を図りました。

イ　外部研修

各研修会に積極的に参加し、常に新しい知識・情報の共有を図りました。

【主な研修】

| 実施日 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| ５月 | アサーティブトレーニング研修 | 作業療法士１名 |
| ６月 | Ｈ３０年度プール遊泳用安全講習会 | 監視員１名 |
| ６月 | Ｈ３０年度千葉県看護協会研修会 | 看護師１名 |
| ６月 | 甲種防火管理再講習 | 所長１名 |
| ７月 | AED<br>心肺蘇生法研修 | 指導員・事務２名 |
| ７月 | グループファシリテーションの理論とスキル | 作業療法士１名 |
| ９月 | 徒手的リラクゼーションBasic１コース講習会 | 理学療法士１名 |
| ９月 | 住まいと福祉の会・リハビリってなんだろう | 作業療法士１名 |

| | | |
|---|---|---|
| 10 月 | 社会福祉施設等を対象とした感染症予防講習会 | 看護師１名 |
| 11 月 | H３０年度福祉サービス苦情解決研修会 | 指導員１名 |
| 1 月 | 内部研修　調光室の音響機器の操作を学ぶ | PTOT 指導員・事務 8 人 |
| 1 月 | 採用・人材育成・コンプライアンス | 所長１人 |
| 2 月 | NVDA トレーニング講座　視覚障害者の PC 活用と就労支援のトレーニング | 作業療法士１人 |
| 2 月 | 平成 30 年度生活期リハビリテーション合同研修会 | 理学療法士　１人 |

ウ　ハーモニープラザ内研修

１月にハーモニープラザ研修委員会の一環として、ハーモニープラザ職員を対象にグループ訓練を公開し、利用者サービス研修「障害者の理解、対応」を開催しました。

（8）危機管理

様々な災害や事故に対処できるように危機管理計画を作成し、特に事故対応マニュアルは施設内に掲示し、日々の安全管理に努めました。

ア　防災訓練実績

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 11 月 15 日（木） | ハーモニープラザ第１回共同防災訓練　地震に伴う火災想定総合防災訓練 |
| 1 月 22 日（木） | 水浴訓練室救急訓練　プール使用者緊急救命訓練 |
| 2 月 5 日（火） | ハーモニープラザ第２回共同防災訓練　防災設備避難用滑り台使用訓練 |
| 3 月 6 日（水） | 地震に伴う火災想定総合防災訓練　初期消火・避難訓練 |

イ　事故報告

| 発生日時 | 発生場所 | 内容 |
|---|---|---|
| 5 月 25 日（金） | 多目的ホール | 卓球サークル活動中転倒し左手強打し体調不良となる。センター医師診断、救急車要請した。 |

（9）苦情解決

苦情受付はありませんでした。

（１０）個人情報保護

個人情報保護法や千葉市個人情報保護条例に沿って「個人情報に関する基本方針」ホームページや施設内に掲示するとともに、これらを遵守しました。

ア　個人情報管理等

・個人情報は施錠できる書庫に格納し、カギの管理を徹底しました。
・個人情報の持ち出しを原則禁止しました。やむを得ず持ち出しする場合は所長の許可を受け、持ち出す情報内容・保護方法等の厳しいチェックを行いました。
・職員に個人情報に関する研修を実施するとともに、委託業者やボランティア、実習生を含む個人情報に

触れる機会のある全スタッフに対して「個人情報に関する誓約書」の提出を義務づけました。

イ　特定個人情報への取り組み

特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等特定個人情報取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

（１１）施設の社会化

ア　実習受入

理学療法士、作業療法士等の育成に資することを目的として実習受入事業を実施しました。

| 実習名 | 学校名 | 受入日 | 実人数（人） |
|---|---|---|---|
| 臨床体験実習（OT） | 千葉県立保健医療大学 | 6 月 20 日～　各 1 日　5 日間 | 10 |
| 地域作業療法学実習 | 千葉県立保健医療大学 | 9 月 30 日～10 月 13 日 | 1 |
| 基礎理学療法見学実習 | 植草学園大学 | 9 月 11 日～15 日 | 1 |
| 老年看護学見学実習 | 帝京平成大学 | 9 月 13 日 | 57 |
| 職場体験 | 葛城中 | 6 月 20 日～22 日 | 2 |
| 計 | | | 71 |

イ　職場体験受入

中学校の職場体験（葛城中学校２人）を受け入れ、障害者の理解を促すとともに、当センターの広報を行いました。

ウ　施設見学

近隣小・中学校、特別支援学校など団体による見学を始め、個人見学者も積極的に受け入れました。

エ　地域自治会連携

周辺地域自治会に協力し、防災行事開催の支援を行いました。また、地域交流行事を行う際には、自治会の回覧板や掲示板を利用し、地域の方の参加を募りました。

オ　ボランティア

地域の教育機関と連携しボランティアを受入れ事業運営に協力してもらいました。また、ボランティア活動を通じて、障害者との交流や障害に対する理解を促しました。

| 実施日 | 事業者名 | ボランティア活動内容 | 人数（人） |
|---|---|---|---|
| 年 12 回実施 | アーチェリー講座 | 講師補助 | 60 |
| 年 12 回実施 | バドミントン講座 | 講師補助 | 12 |
| 4 月～3 月 | 言語聴覚訓練 | 補助 | 12 |
| 4 月～3 月 | パソコンの会 | パソコン操作サポート | 24 |
| 6 月 3 日(日) | バドミントン大会 | 行事運営 | 32 |
| 7 月 22 日(日) | サマーフェスティバル | 受付・販売・体験・スポーツ交流の運営 | 53 |
| 11 月 25 日(土)・26 日(日) | ハーモニープラザフェスタ | 販売・着ぐるみ | 11 |
| 12 月 3 日(日) | ウインターフェティバル | 吹奏楽演奏 | 45 |
| 計 | | | 249 |

（１２）関係機関との連携

ア　ハーモニープラザ内施設との連携

ハーモニープラザ内施設の連携として、各種委員会（研修委員会、地域交流委員会、モニタリング委員会、広報委員会、リスクマネジメント委員会）を通じてハーモニープラザの管理運営に参加しました。

イ　ふれあいの家との連携

定期的に連携会議を開催し、情報共有、課題対応、共同事業の検討を行いました。

①それぞれのフェスティバルにおいて、事業紹介やレクゲームなどの出展を行いました。

②職員がお互いの事業の見学を行い、交流を図りました。

③センターご利用者対象に、合同交流会と称しボッチャを通じて交流を図りました。

（利用人数：23 人）

ウ　障害者相談センターとの連携

休館日の福祉機器展示コーナー職員対応や言語訓練室・聴力検査室の利用、また、利用者に関する情報交換などにおいて、ハーモニープラザ内福祉施設として障害者相談センターと連携を図りました。

エ　他施設との連携

法人内他施設や障害者相談支援事業所、各区保健センター等と相互に利用者情報や事業内容などについて情報提供を行い、利用者ニーズに応えられるよう連携を図りました。

## 2　管理業務の実施

（1）目的

身体障害者の各種相談・講座・機能訓練等、社会との交流の促進及びスポーツ、レクリエーションのための機会や施設を提供し、障害者の福祉の増進を図る。

（2）方針

次の方針を遵守し事業実施に努めました。

ア　障害者の主体性及び自立性の確立に向け、障害者の様々な相談に応じるとともに、意見・要望を把握して支援を行うものとします。

イ　障害者の社会参加に向け、実施事業の内容の充実に努めるものとします。

ウ　医療・保健その他障害福祉に関連する機関等と積極的に連携し、保健福祉サービスの提供に努めるものとします。

エ　地域社会において活動を行っている障害者団体等との連携、協力を図るとともに、その活動の支援を行うものとします。

（3）事業内容

ア　更生相談事業

障害がある方の更生に必要な各種の相談（生活・訓練、健康）を予約制で実施し、適切な助言・指導を行いました。

| | 新規延人数（人） | 生活延人数（人） | 健康延人数（人） | 医療延人数（人） | 専門職延人数（人） | 窓口・電話延人数（人） | 計（人） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月 | 1 | 15 | 200 | 9 | 1 | 35 | 261 |
| 5月 | 2 | 31 | 241 | 13 | 1 | 36 | 324 |
| 6月 | 3 | 17 | 251 | 15 | 3 | 38 | 327 |
| 7月 | 1 | 21 | 281 | 14 | 0 | 40 | 357 |
| 8月 | 0 | 23 | 215 | 10 | 0 | 27 | 275 |
| 9月 | 3 | 33 | 197 | 7 | 8 | 50 | 298 |
| 10月 | 2 | 29 | 299 | 5 | 3 | 74 | 412 |
| 11月 | 2 | 22 | 348 | 4 | 1 | 54 | 431 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12月 | 2 | 26 | 265 | 10 | 1 | 40 | 344 |
| 1月 | 3 | 21 | 236 | 4 | 2 | 45 | 311 |
| 2月 | 0 | 17 | 138 | 8 | 2 | 110 | 275 |
| 3月 | 2 | 21 | 147 | 8 | 2 | 122 | 302 |
| 計 | 21 | 276 | 2,818 | 107 | 24 | 671 | 3,917 |
| 前年度 計 | 22 | 382 | 3,352 | 105 | 42 | 818 | 4,721 |

（ア）相談

障害のある方やその家族等が地域で安心して快適な生活ができるように、①生活全般についての相談、②障害福祉、介護サービス利用についての情報提供や助言、③権利擁護のために必要な支援、④専門機関の情報提供、⑤障害者福祉センターの利用に向けての相談などを行いました。（年間人数：５８８人）

（イ）診察

主に機能訓練事業に向けての診察として、神経内科、整形外科、耳鼻科の診察を行いました。

眼科医による個別相談を行いました。（年間人数：７４人）

（ウ）医療相談

整形外科医による医療相談を週２回行った。障害者手帳所持者に限定せず、対象者を拡大し、セカンドオピニオンとしての役割の他、装具の相談、リハビリの相談、病院の紹介等を行いました。

イ　機能訓練事業

医師の指示に基づき、来所又は訪問により、身体に障害がある方に対して、身体機能の維持、改善及び日常生活動作訓練、言語訓練等を行いました。

| | 診察 | 理学療法 | 作業療法 | 言語･聴覚療法 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 月 | 3 | 52 | 61 | 60 | 173 |
| 5 月 | 6 | 50 | 61 | 49 | 160 |
| 6 月 | 5 | 50 | 52 | 55 | 157 |
| 7 月 | 6 | 46 | 53 | 57 | 156 |
| 8 月 | 5 | 49 | 50 | 56 | 155 |
| 9 月 | 11 | 48 | 55 | 62 | 165 |
| 10 月 | 7 | 55 | 54 | 40 | 149 |
| 11 月 | 6 | 56 | 54 | 62 | 172 |
| 12 月 | 4 | 53 | 50 | 60 | 163 |
| 1 月 | 4 | 47 | 39 | 50 | 136 |
| 2 月 | 7 | 26 | 55 | 63 | 144 |
| 3 月 | 4 | 32 | 48 | 61 | 141 |
| 計 | 68 | 564 | 632 | 675 | 1,871 |
| 前年度 計 | 74 | 651 | 853 | 812 | 2,390 |

（ア）個別訓練

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、障害のある方一人一人を評価し、ご本人・ご家族のニーズに合わせた訓練プログラムを立て、家庭や住み慣れた環境の中で安定した生活が送れるように訓練しました。

（イ）グループ訓練

グループ活動を通して、当事者や家族同士のコミュニケーション、日常の生活の困難さや思い、生活上の情報などの共有、交流を図りました。また、失語症・読話・レクリエーション・手工芸・籐工芸・創作活動などのグループ訓練を行いました。

（ウ）水浴訓練

自主練習・水中でのストレッチ・水中歩行訓練をグループで行いました。グループのため、お互いの体験談などの情報交換の場にもなっております。水浴訓練に慣れると、他の水浴施設など、指導者のいない環境の中でも訓練が行えるように、指導者が入水しない「自主訓練」も加えて、自分で運動を続けられるように促しました。

（エ）サロン事業

センター利用者を対象に「木工の会」「パソコンの会」「トランプの会」「ゴルフの会」４グループのサロンを立ち上げました。

サロンの目的は、参加する一人ひとりがともに楽しい時間を過ごしながら「地域の一員」として気持ちを高め、地域社会におけるつながりの再構築、地域の助け合いの広がりのきっかけの場を設けました。

（オ）家族支援

グループ訓練を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深め、孤立しがちな家族の心のサポートを行いました。

ウ　社会適応訓練事業

（ア）視覚障害者生活指導

視覚障害者生活指導員が視覚障害者等の相談の対応を行いました（利用人数：３３人）。また、視覚障害者の社会参加につながるような教室とボランティア養成の一助となる教室を開催しました。

| 実施日 | 内　容 | 人数（人） |
|---|---|---|
| 10 月 4 日（木） | 便利な補助具の紹介 | 25 |
| 11 月 1 日（木） | ボディーコンディショニング | 5 |
| 12 月 6 日（木） | 健康体操 | 3 |
| 計 | | 33 |

（イ）バス旅行

日頃なかなか外出できない障害者に様々な社会体験が経験できるよう、福祉バス（たいよう号）を利用した施設外での見学会を開催しました。

| 実施日 | 内　　容 | 人数（人） |
|---|---|---|
| 10 月 4 日（水） | サッポロビール工場 | 18 |
| 11 月 8 日（水） | 所沢（鉄道博物館） | 26 |
| 3 月 13 日（火） | 館山(おおつの里) | 32 |
| 計 | | 76 |

※付添者数のみ。当事者は機能訓練の人数に計上。

（ウ）勉強会・教室

社会活動への参加や適応の援助を目的に音楽療法教室、パソコン教室を実施しました。また、当事者またはその家族による体験談の発表会は、グループ訓練の中で実施しました。

| 内　容 | 回数 | 開　催　日 | 延人数(人) |
|---|---|---|---|
| 音楽療法 | 2 | 11/11・3/3 | 66 |
| コーヒー教室 | 1 | 9/26 | 10 |
| 囲碁・将棋・麻雀(寄り合いサロン) | 3 | 10/24・11/28・12/26 | 18 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| ハンドベル | 3 | 7/27・8/10・8/24 | 31 |
| パソコンの会 | 10 | 4/3・5/15・6/19・9/19・10/16・11/20・12/4・1/22・2/19・3/19 | 47 |
| ゴルフ教室 | 10 | 5/18・6/15・7/20/・8/17・9/21・10/19 12/21・1/18・2/15・3/15 | 55 |
| 計 | | | 227 |

エ　スポーツ・レクリエーション事業

スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の少ない障害者に対し、体力増強・仲間づくり・生きがい形成等を目的とした各種講座や行事を開催しました。

ア）障害者福祉講座（スポーツ講座）

通年講座として４講座、半期講座として５講座、短期講座として５講座を実施しました。

| 講座名 | 回数 | 人数（人） | 期間 |
|---|---|---|---|
| 水中運動A | 各 10 | 683 | 4月～9月／１0月~翌年3月 |
| 水中運動B | 各 10 | 758 | 4月～9月／１0月~翌年3月 |
| アーチェリー入門 | 各 7 | 240 | 4月～9月／１0月~翌年3月 |
| ピラティス | 10 | 202 | 4 月～9 月 |
| スポーツ吹き矢 | 8 | 124 | １0月~翌年2月 |
| 短期 水中運動 | 12 | 154 | 6～12 月 |
| 硬式テニス入門 | 各 8 | 277 | 4 月～9 月/10 月～翌年 3 月 |
| ボッチャを楽しもう | 各 6 | 194 | 7・8 月　　11・12 月 |
| 卓球（ラージボール）入門 | 各 10 | 504 | 4 月～7 月/10 月～翌年 3 月 |
| 女性のためのハワイアンフラ | 16 | 210 | 5 月～翌年 2 月 |
| バドミントン入門 | 12 | 232 | 4 月～9 月/10 月翌年 3 月 |
| フライングディスク | 3 | 39 | 4 月～9 月/10 月翌年 3 月 |
| ストレッチ体操 | 8 | 98 | 10 月 |
| 計 | | 3715 | |

（イ）交流大会

・バドミントン大会

障害者の理解、障害者と健常者の交流を目的とし、障害者（身体、知的、精神障害者）とボランティアとがペアを組みゲームを行うバドミントン大会を開催しました。

・グラウンドゴルフ大会

障害者のレクリエーションを目的としたグラウンドゴルフ大会を開催しました。

・スポーツ交流会

障害の有無に関わらず参加できるバドミントン・フライングディスク・グランドゴルフの体験を通して地域の人々の交流を図るスポーツ交流会を開催しました。

| 実施日 | 大会名 | 人数（人） |
|---|---|---|
| 6 月 3 日(日) | バドミントン大会 | 60 |
| 7 月 22 日(日) | スポーツ交流会 | 250 |
| 10 月 31 日(水) | グラウンドゴルフ大会 | 13 |
| 計 | | 323 |

（ウ）レクリエーション活動

スポーツ活動の機会を設定し、参加者が主体的に運営できるよう支援を行いました。

| 種　目 | 期　間 | 開催回数（回） | 参加延人数（人） |
|---|---|---|---|
| ボッチャ | 1/6 | 1 | 16 |
| 計 | | 1 | 16 |

（エ）センター祭

障害者と地域住民の理解・交流・レクリエーション・施設の広報を目的として、夏と冬に大型イベントを開催しました。

・サマーフェスティバル

7 月 22 日（日）にハーモニープラザの地域交流委員会主催の夏祭りとして様々なイベントを行いました。一般ボランティアや、センターで活動している創作サークルによる体験コーナー、焼きそばやフランクフルトの販売コーナー、フライングディスクやグランドゴルフ、などのスポーツ体験コーナー、他機関の協力を得て野菜販売やすいか割りなどを開催し、障害者と地域住民との交流を深めました。（参加者：2,375 人）

・ハーモニープラザフェスタ

ハーモニープラザの地域交流委員会主催のフェスタが開催され、フェスタ期間中の 11 月 17 日（土）18 日（日）に軽食の販売、バザー販売コーナーを出店し、利用者ボランティアとともに運営しました。（参加者：870 人）

・ウインターフェスティバル

12 月 2 日（日）にセンター単独のイベントとして、障害者・地域住民を対象に、「千葉吹奏楽団」と「ソプラノ歌手」の独唱のコンサートを開催しました。（参加者：140 人）

（オ）　その他

・スポーツ体験会（ボッチャ）の開催を千葉市より委託

障害者に対してスポーツの発信や競技を体験する機会を提供することで社会参加につなげることを目的とたボッチャ体験会を千葉市より委託され開催しました。　11 回　288 人

オ　創作的活動事業

文化教養を高めるための各種講座を開催しました。

（ア）障害者福祉講座（創作活動・教養講座）

通年講座として１３講座、半期講座として２講座、短期講座として１１講座を実施しました。

| 講座名 | 回数 | 人数（人） | 期間 |
|---|---|---|---|
| 編み物Ａ | 20 | 259 | 5 月～翌年 3 月 |
| 編み物Ｂ | 20 | 197 | 4 月～翌年 3 月 |
| 色鉛筆画 | 20 | 148 | 4 月～翌年 3 月 |
| 書道Ａ | 20 | 225 | 4 月～翌年 3 月 |
| 書道Ｂ | 20 | 196 | 4 月～翌年 3 月 |
| 水墨画 | 20 | 143 | 4 月～翌年 3 月 |
| 水彩画 | 20 | 196 | 4 月～翌年 2 月 |
| 旅行のための英会話入門 | 16 | 174 | 5 月～翌年 2 月 |
| 初めてのパソコン | 各 8 | 178 | 4月～8月／１0月～翌年2月 |
| 初めてのペン習字 | 16 | 200 | 4 月～12 月 |
| コーラス | 11 | 240 | 4 月～翌年 3 月 |
| 民謡入門 | 10 | 202 | 4 月～翌年 3 月 |
| タブレット入門 | 8 | 102 | 10 月～翌年 2 月 |
| 書道入門 | 8 | 75 | 10 月～翌年 2 月 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 季節の寄せ植え | 6 | 93 | 5月～翌年3月 |
| 絵手紙 | 6 | 46 | 1月～3月 |
| 初めての陶芸 | 4 | 69 | 7月～8月 |
| 顔ヨガ | 2 | 22 | 1月～2月 |
| 愛唱歌 ｄｅ 音楽療法 | 3 | 40 | 1月～3月 |
| 手芸 | 2 | 20 | 11月、12月 |
| カメラ入門 | 2 | 14 | 10・11月 |
| 料理 | 1 | 17 | 2月 |
| 料理（知的障害者向け） | 1 | 7 | 1月 |
| 計 | | 2,863 | |

（イ）作品展示

自己表現の場を通して、自信とやる気を与えるとともに、文化交流及び障害者の社会参加の推進のために、講座受講者等を対象に創作作品の展示の機会を設け、身体障害者連合会主催の千葉市障害者作品展へ出展しました。

カ　施設貸出事業　障害者の積極的な社会参加の増進のために、市内在住・在勤の障害者、障害者団体、福祉・ボランティア団体、６０歳以上の方などに施設（多目的ホール、屋外スポーツ広場、サウンドテーブルテニス室、会議室）の無料貸出を行いました。

（ア）施設貸出事業（１）

| | 多目的ホール | | 屋外スポーツ広場 | | 計 | | 多目的ホールの主な貸出内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 団体（件） | 延人数（人） | 団体（件） | 延人数（人） | 団体（件） | 延人数（人） | |
| 4月 | 53 | 2,012 | 26 | 306 | 79 | 2,318 | 卓球・バドミントン　等 |
| 5月 | 56 | 1,370 | 25 | 255 | 81 | 2,182 | 市・身体障害者スポーツ大会　等 |
| 6月 | 57 | 2,106 | 22 | 213 | 79 | 2,319 | パーキンソン病友の会　等 |
| 7月 | 41 | 1,221 | 26 | 267 | 67 | 1,488 | 車いすバスケット・ラクビー　等 |
| 8月 | 51 | 897 | 30 | 311 | 81 | 1,208 | スペシャルオリンピックス日本千葉　等 |
| 9月 | 52 | 1,509 | 22 | 225 | 77 | 1,734 | 中途失聴・難聴者の集い　等 |
| 10月 | 56 | 2,266 | 29 | 303 | 85 | 2,569 | グランドゴルフ大会等 |
| 11月 | 47 | 1,483 | 29 | 312 | 76 | 1,795 | 市スポーツ振興課　ボッチャ　等 |
| 12月 | 45 | 1,469 | 26 | 270 | 71 | 1,739 | 肢体不自由者父母の会　等 |
| 1月 | 47 | 982 | 26 | 266 | 73 | 1,248 | バドミントン・バスケット　等 |
| 2月 | 53 | 1,738 | 23 | 244 | 76 | 1,982 | テニス・バドミントン・卓球　等 |
| 3月 | 56 | 1,502 | 32 | 319 | 88 | 1,821 | スプリングフェスティバル　等 |
| 計 | 614 | 18,555 | 316 | 3,285 | 933 | 22,403 | |
| 前年度 計 | 605 | 19,262 | 289 | 3,026 | 894 | 22,288 | |

（イ）施設貸出事業（２）（水浴訓練室を含む）

| | 水浴訓練室 | | | | サウンドテーブルテニス室 | | 会議室 | | 計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 個人 | | 団体 | | | | | | | |
| | 件数（件） | 人数（人） | 団体（件） | 人数（人） | 団体（件） | 人数（人） | 団体（件） | 人数（人） | 団体・件数（件） | 人数（人） |
| 4月 | 152 | 189 | 5 | 65 | 8 | 111 | 8 | 100 | 173 | 465 |
| 5月 | 122 | 148 | 7 | 121 | 7 | 74 | 8 | 76 | 144 | 419 |
| 6月 | 180 | 213 | 6 | 94 | 11 | 115 | 11 | 93 | 202 | 515 |
| 7月 | 176 | 205 | 10 | 137 | 10 | 91 | 9 | 80 | 205 | 513 |
| 8月 | 142 | 169 | 19 | 354 | 8 | 100 | 6 | 33 | 175 | 656 |
| 9月 | 183 | 229 | 5 | 66 | 9 | 101 | 9 | 85 | 206 | 481 |
| １０月 | 134 | 163 | 6 | 67 | 15 | 149 | 9 | 60 | 164 | 439 |
| １１月 | 83 | 96 | 5 | 57 | 12 | 104 | 9 | 175 | 109 | 432 |
| １２月 | 116 | 136 | 6 | 96 | 7 | 79 | 8 | 69 | 137 | 380 |
| 1月 | 123 | 147 | 4 | 37 | 9 | 60 | 8 | 97 | 144 | 341 |
| 2月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 94 | 7 | 53 | 15 | 144 |
| 3月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 111 | 10 | 85 | 22 | 196 |
| 計 | 1,411 | 1,695 | 73 | 1,094 | 116 | 1,189 | 102 | 1,006 | 1,696 | 4,981 |
| 前年度 計 | 1,905 | 2,274 | 71 | 980 | 108 | 1,306 | 132 | 1,336 | 2,216 | 5,896 |

（ウ）活動団体支援

障害者が自分達でスポーツや文化的な活動を継続的に楽しむために、障害者福祉講座の受講者や機能訓練のグループ訓練利用者へ情報提供や助言を行い、自主サークルの立ち上げの支援を行いました。

キ　障害者等住宅改造相談事業

障害者や高齢者の住環境改善を考える方に対して、相談、情報提供を行いました。

（ア）訪問相談

専門知識のある相談員（住まいと福祉の会所属一級建築士）および作業療法士等が住宅を訪問し、身体状況や家屋状況に応じた提案を行いました。

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数（件） | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 8 |

（イ）情報提供

障害者やその家族に住環境整備に関する相談等を行い、周知、啓発に努めました。

ク　福祉機器関連事業

障害者、介護者、関連事業従事者等に対して、福祉機器に関する情報提供を行いました。

（ア）福祉機器展示コーナーの管理運営

千葉県在宅サービス事業者協議会（展示品委託先）と連携を図り、最新の福祉用具（介護保険や障害者福祉制度の対象商品、健康用品等）の展示及び展示品に関する情報提供（価格、メーカー、取扱事業者紹介）を行いました。

展示品だけではなく、カタログ、チラシ等を閲覧用、持ち帰り用に常設しました。

福祉機器展示コーナー入場者延べ人数

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数(人) | 273 | 264 | 369 | 371 | 437 | 385 | 382 | 338 | 301 | 363 | 370 | 448 | 4,301 |

（イ）福祉用具展示

障害者福祉センター所有の福祉用具をロビーのショーケースに展示し、関連情報の提供を行いました。

コ　水浴訓練室利用事業

市内在住（小学生以上）・在勤の障害者手帳所持者（個人）や障害者手帳所持者からなる団体の利用に供し、障害者の体力維持に資するとともに、施設の有効活用を図りました。

（利用実績：１３ページ　（イ）施設貸出事業（２）のとおり）

サ　その他

（ア）ハーモニープラザ地域交流委員会関連事業

社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動や交流の場を提供することを目的として、サマーフェスティバル及びハーモニープラザフェスタを実施しました。

センターではセンターの広報、障害者の方の健康、レクリエーションや地域住民の方との交流を目的として、体験、ゲーム、相談、展示、販売会等を開催し、参加しました。

（延べ人数：3,245 人）

（イ）車いす貸出事業

障害者等を対象に無料で２週間を限度とする車いすの貸出を行いました。

（延べ件数：13 件）

【月間事業内容】

| | | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第一週 | AM | | 書 道 A | 書 道 B<br>視覚相談 | 水中運動A<br>民謡入門 | 水浴個人利用<br>初めてのパソコン | 水浴個人利用<br>ハワイアンフラ | 休館日 |
| | PM | 住宅改造相談<br>水浴団体利用 | 旅行のための<br>英会話入門 | テ ニ ス<br>視覚相談<br>水浴訓練 | 水中運動A | 編み物 A<br>水浴個人利用 | 水浴団体利用 | |
| 第二週 | AM | 色鉛筆画 | ペン習字 | 職員会議 | 神内診察<br>水中運動B<br>季節の寄せ植え | 水墨画<br>水浴個人利用 | 水浴個人利用<br>色鉛筆 | |
| | PM | 卓 球<br>水浴団体利用 | 水彩画<br>ピラティス | コーラス<br>水浴訓練 | 水中運動B | 編み物 B<br>水浴個人利用 | 水浴団体利用 | |
| 第三週 | AM | | 書 道 A<br>整形診察 | 書 道 B<br>視覚相談 | 水中運動A | アーチェリー<br>水浴個人利用<br>初めてのパソコン | 水浴個人利用<br>ハワイアンフラ | |
| | PM | 住宅改造相談<br>水浴団体利用 | 旅行のための<br>英会話入門<br>ストレッチ | テ ニ ス<br>視覚相談<br>眼科診察<br>水浴訓練 | 水中運動A<br>ゴルフ | 編み物 A<br>水浴個人利用 | 水浴団体利用 | |
| 第四週 | AM | 色鉛筆画 | ペン習字 | ケース会議 | 神内診察<br>水中運動B | 水墨画<br>水浴個人利用 | 水浴個人利用 | |
| | PM | 卓 球<br>水浴自主訓練 | 耳鼻診察<br>水彩画<br>ピラティス | バドミントン | 水中運動B | 編み物 B<br>水浴個人利用 | 水浴団体利用<br>色鉛筆 | |

【年間行事実施状況】

| 月 | 行　　事　　名 |
|---|---|
| 4 | ・障害者福祉講座 通年・前期講座開講 |
| 5 | |
| 6 | ・バドミントン交流会開催【6/3】 |
| 7 | ・「サマーフェスティバル」　開催【7/23】<br>・障害者と家族を対象としたボッチャ・バドミントン体験会開催(～3 月) |
| 8 | |
| 9 | |
| 10 | ・障害者福祉講座　後期講座開講<br>・第２３回千葉市障害者作品展(千葉文化センター)【10/3～5】<br>・社会適応訓練「バス旅行・ビール工場」【10/4】 |
| 11 | ・利用者満足度アンケート　実施<br>・ハーモニープラザフェスタ　開催【11/17. 18】<br>・社会適応訓練「バス旅行・鉄道博物館」【11/14】 |
| 12 | ・センター祭「ウインターフェスティバル」　開催【12/3】 |
| 1 | ・ふれあいの家との交流会（ボッチャ大会）　開催【1/13】 |
| 2 | |
| 3 | ・社会適応訓練「バス旅行」（道の駅おおつの里）【3/13】<br>・機能訓練「お花見会」　開催【3/13】 |

（4）健康管理

講座や訓練前に利用者の健康状態のチェックを日常的に行い、体調や健康管理に注意を払いました。

（5）家族との連携

個別・グループ・サロン等の訓練を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深めることで、孤立しがちな家族のこころのサポートを行いました。

（6）感染症等対策

感染症が発生し、又はまん延しないよう定期清掃、点検、害虫駆除、衛生用具の常備を行うとともにポスター等で利用者への注意喚起を行いました。水浴訓練室については適正な塩素消毒を行い、基準を満たした水質を維持しました。

インフルエンザやノロウィルス等の感染症を防止するため、各部屋に手指消毒器を設置したり、マスクを常備したりして、感染が疑われる方にはマスクの着用や帰宅を促しました。

その結果感染症の発症はありませんでした。

（7）身体拘束等の禁止及び虐待防止

利用者の人権擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行いました。

（8）広報その他の使用促進

ア　障害者福祉センター利用情報ガイドの発行

月の予定や講座募集、イベントのご案内等の事業の情報や事業の実施風景を掲載した「障害者福祉センター利用情報ガイド」を毎月発行し、館内や関係機関へ配布しました。

イ　障害者福祉センターホームページ

ホームページを公開し、講座募集、イベントのご案内等、事業の最新情報や事業内容についてわかりやすく情報を発信しました。また、各種届出用紙や利用案内（リーフレット）を掲載、ダウンロード可能にして、利便性にも配慮しました。

ウ　パンフレット・ポスターの配布

千葉市内の公共機関、福祉施設等にパンフレットや事業案内ポスターを配布しました。

## 3　維持管理の実施

（1）設備・備品の保守管理

安全に使用できるよう多目的ホール舞台関係設備の定期点検、ＡＤＬ室設備の定期点検を行いました。

備品台帳を作成し、定期的に備品を点検し破損や故障の確認を行いました。

| 点検･保守項目 | 実施日 | 結果 | 実施事業者 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 多目的ホール舞台照明設備保守点検 | 11月 31 日（木） | 適 | ㈱松村電機製作所 | |
| 多目的ホール舞台照明機器修繕 | 1月 31 日（木） | 適 | ㈱松村電機製作所 | |
| ADL 設備定期点検 | 2 月 21 日（木） | 適 | 酒井医療㈱ | |

## 4　利用者アンケート調査の実施方法等

（1）各種アンケート

講座、社会適応訓練、レクリエーション等の参加者にアンケートを実施し、参加者からの意見聴取を行いました。

（2）利用者アンケート

窓口にアンケートボックスを設置し、利用者が意見・要望を日常的に伝えやすい環境を整備しました。

（3）利用者満足度アンケート

期間中に当センターを利用いただいた全ての方にアンケートを実施し、利用者による障害者福祉センターの事業内容の管理に対する評価を行いました。アンケートの結果は今後の施設運営の参考とするとともに館内掲示して、全ての利用者に周知しました。年1回　１１月に実施

※アンケート結果　別途添付

（4）利用者懇談会

利用者に懇談会委員を委嘱し、年３回懇談会を行い、当センターが実施する各種訓練・講座・施設貸出等の事業に関する意見を伺い、今後の事業運営の参考としました。

（5）利用者の声

窓口での雑談や電話での問い合わせでのちょっとした要望・意見を職員が聞き取り記録し、毎月、要望・意見に対する検討を行うことで事業の改善を図りました。

（6）自己評価

センター事業運営に関する自己評価を実施し、評価に基づき今後の事業運営の改善を図りました。

## 5　管理経費の縮減

経費縮減に努め、常に業務の見直し、効率化を図りました。

（1）人件費について

常勤職員は最低限度の職員を配置し、そのうえで必要な専門職は非常勤職員や嘱託職員を配置しました。

職員が担当業務以外のスキルも身につけることにより、円滑な利用者対応を図りました。

（2）事業費支出について

ボランティアを積極的に活用し、講師やイベント経費を削減しました。

（3）備品経費について

事業団のスケールメリットを活用したり、ハーモニープラザ内や事業団他施設と連携を図って備品、設備を共用したりすることにより経費を削減しました。

## 6　年度の総括（評価）

（1）重点項目とその結果について

ア　重点項目

各種講座を増設し、受講できる機会を増やすことにより、利用者のニーズに応えるとともに、障害のあ

る方の社会参加を主導的に推進します。

イ　結果

障害者福祉講座における平成29年度と平成30年度の比較は次のとおりです。

| 項　　目 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---|---|---|
| 受講できる講座数（通年・半期） | １人３講座 | １人３講座 |
| 講座数（スポーツ） | 通年：4講座　半期：5講座　短期：5講座 | 通年：4講座　半期：5講座　短期：4講座 |
| 講座数（創作・教養） | 通年：13講座　半期：2講座　短期：11講座 | 通年：11講座　半期：1講座　短期：9講座 |
| 延べ受講者数 | スポーツ：4,017人　教養・創作：3,194人 | スポーツ：3,715人　教養・創作：2,863人 |
| 利用者満足度アンケート（５段階評価） | 実施時間:4.03　事業内容:3.87<br>成　　果:4.18　全体的に:4.27 | 実施時間:3.99　事業内容:3.83<br>成　　果:4.16　全体的に:4.35 |

（２）改善策

講座(テニス)終了時に参加者の中から同好会立ち上げの声が出て、新規同好会の立ち上げを支援した結果、福祉センター継続利用に至っています。

ご利用者の作品について、講座等の作品を館内に展示する機会を設けたことで作品制作の意欲向上が見られました。

比較的ご利用の少ない視覚障害者を対象に音楽療法の講座を開催、視覚障害者の利用促進に努めた結果、良い評価をいただきました。今後も評価をいただける事業を展開していきます。

（３）今後の取り組み方針

今後の取り組みとして、事業を実施するにあたり安心・安全である施設環境整備に努めるのは基より、利用者の希望・要望に応えることができるような事業の展開を実施していきます。

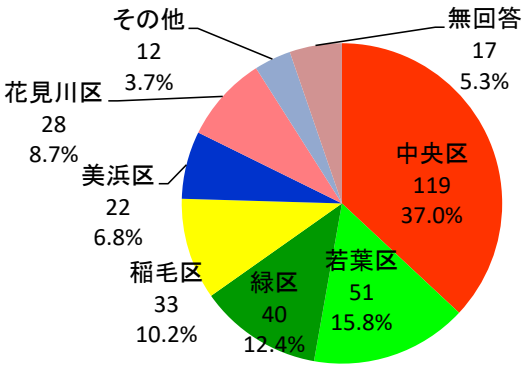
東京２０２０オリンピック・パラリンピックの開催を控え、市オリンピック・パラリンピック調整課と連携し、パラリンピック・障害者スポーツの普及・啓発に力を入れていきます。(ボッチャ・バドミントン・テニス・バスケット・水泳等の講座・イベントの充実とともに、各サークル活動への支援)。

また、上記の施策を遂行するにあたっては、誰もが参加できる生涯スポーツ普及も不可欠であると思われます。 地域に根付いた福祉施設として、地域の方々との信頼関係を構築し、地域の方々にも参加いただける事業を実施していきます。

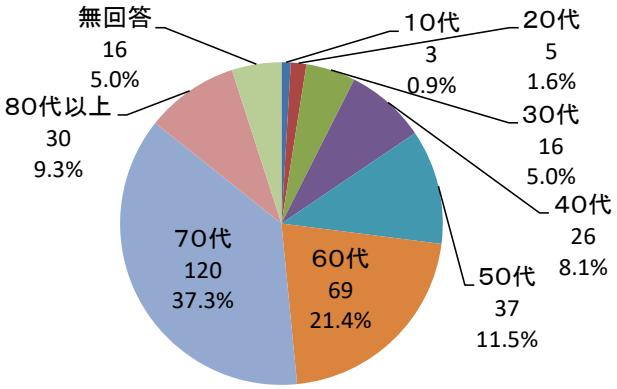
# 平成30年度　千葉市障害者福祉センター利用者満足度アンケートの結果報告

1　対象者　　当センター利用者の方
2　アンケート実施期間　　平成30年11月1日（木）から11月30日（金）まで
3　アンケート内容　　別紙のとおり
4　アンケート結果
（1）アンケート配布数　　330 部
（2）アンケート回収数　　322 部（回収率　　97.6% ）
※ 利用事業ごとの延べ人数は469人

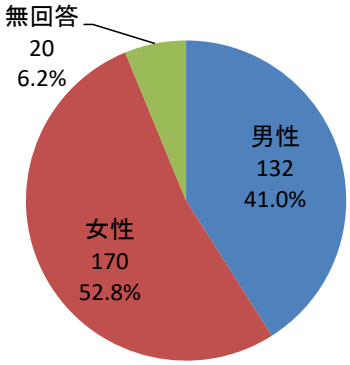
（3）回答者属性
①住所別



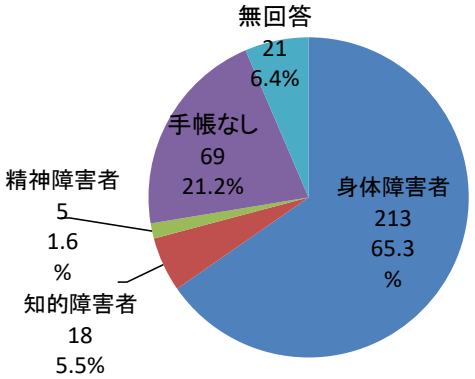

②年齢別




③性別

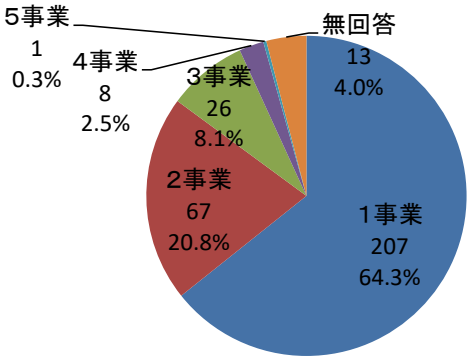


④障害者手帳別



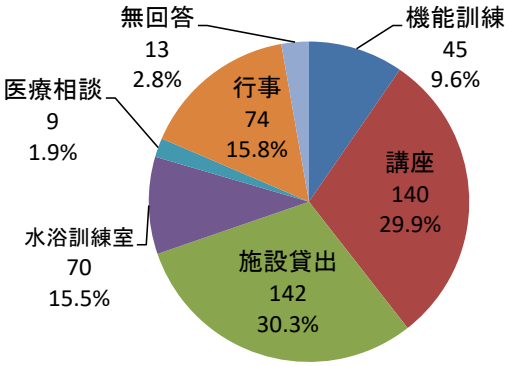

＊複数所持者が4名

⑤利用事業数

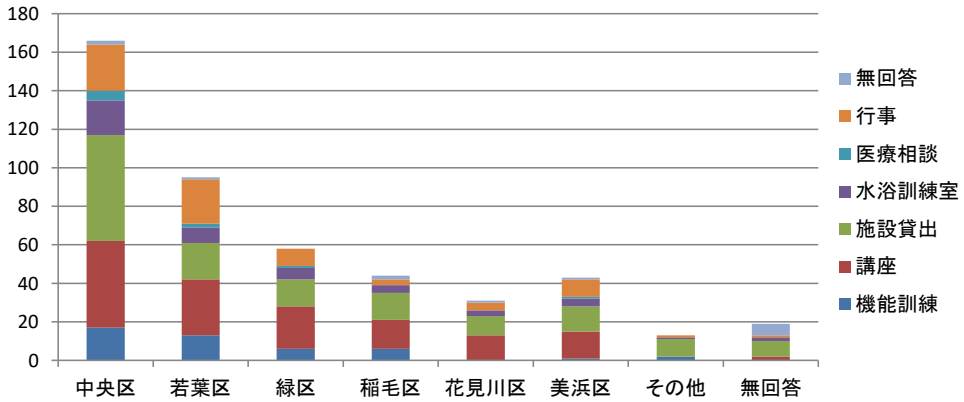



(4)回答者事業属性

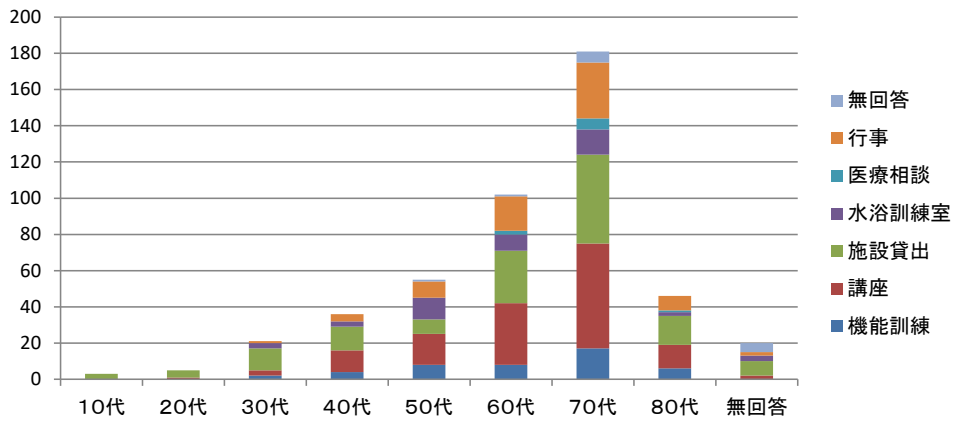
①事業別構成比



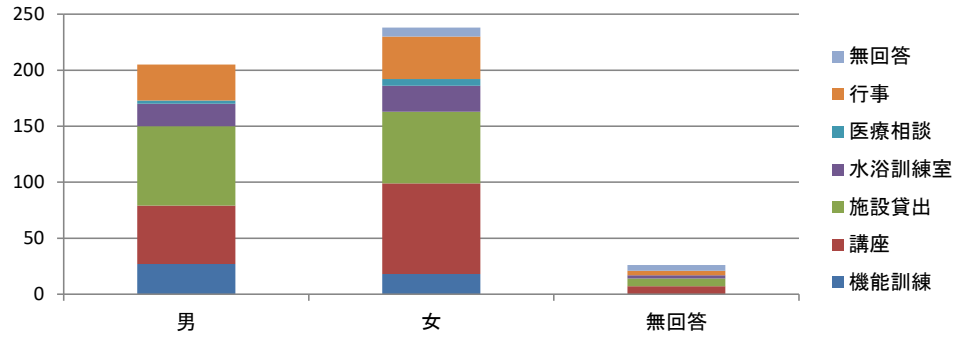

②住所別



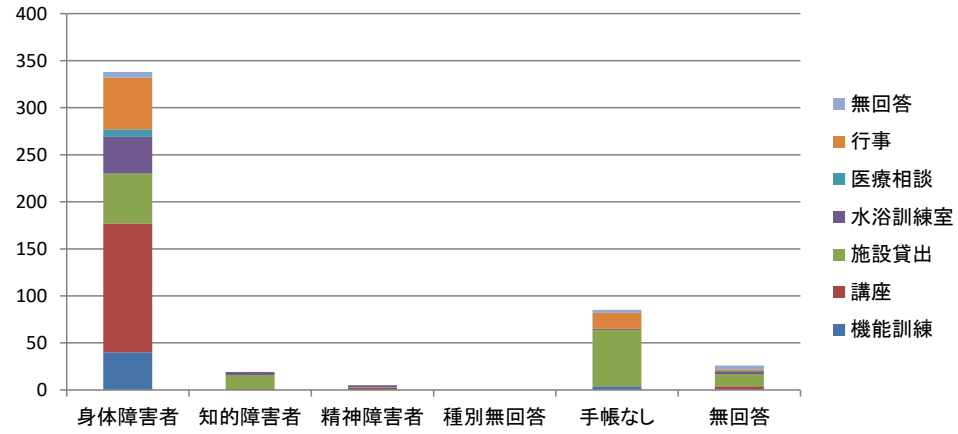
③年齢別




④性別




⑤障害者手帳別




(5)事業別利用者評価

| | アンケート項目 | 回答数 | 満足度 |
|---|---|---|---|
| 機能訓練 | (1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている | 42 | 4.21 |
| | (2)都合のよい時間に利用できている | 44 | 4.27 |
| | (3)利用にあたっての手続きが簡単である | 44 | 4.16 |
| | (4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている | 40 | 4.03 |
| | (5)施設を利用して一定の成果を得ている | 44 | 4.34 |
| | (6)職員の印象がよい | 44 | 4.75 |
| | (7)設備や備品が充実している | 43 | 4.26 |
| | (8)公共交通機関や車での来館が便利である | 44 | 4.32 |
| | (9)安全管理が行き届いている | 44 | 4.48 |
| | (10)清掃が行き届いている | 45 | 4.73 |
| | **全般的な満足度** | 42 | **4.62** |

| | アンケート項目 | 回答数 | 満足度 |
|---|---|---|---|
| 障害者福祉講座 | (1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている | 136 | 4.11 |
| | (2)都合のよい時間に利用できている | 135 | 4.02 |
| | (3)利用にあたっての手続きが簡単である | 137 | 4.10 |
| | (4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている | 137 | 4.07 |
| | (5)施設を利用して一定の成果を得ている | 135 | 4.26 |
| | (6)職員の印象がよい | 140 | 4.62 |
| | (7)設備や備品が充実している | 135 | 4.21 |
| | (8)公共交通機関や車での来館が便利である | 137 | 4.07 |
| | (9)安全管理が行き届いている | 135 | 4.31 |
| | (10)清掃が行き届いている | 138 | 4.48 |
| | **全般的な満足度** | 139 | **4.48** |
| 施設貸出 | (1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている | 132 | 3.80 |
| | (2)都合のよい時間に利用できている | 136 | 3.93 |
| | (3)利用にあたっての手続きが簡単である | 134 | 3.72 |
| | (4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている | 131 | 3.52 |
| | (5)施設を利用して一定の成果を得ている | 139 | 4.09 |
| | (6)職員の印象がよい | 140 | 4.25 |
| | (7)設備や備品が充実している | 137 | 3.90 |
| | (8)公共交通機関や車での来館が便利である | 136 | 3.90 |
| | (9)安全管理が行き届いている | 137 | 3.99 |
| | (10)清掃が行き届いている | 139 | 4.14 |
| | **全般的な満足度** | 138 | **4.21** |
| 水浴訓練室 | (1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている | 46 | 3.98 |
| | (2)都合のよい時間に利用できている | 46 | 3.80 |
| | (3)利用にあたっての手続きが簡単である | 46 | 3.93 |
| | (4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている | 45 | 3.87 |
| | (5)施設を利用して一定の成果を得ている | 46 | 4.20 |
| | (6)職員の印象がよい | 46 | 4.59 |
| | (7)設備や備品が充実している | 45 | 4.04 |
| | (8)公共交通機関や車での来館が便利である | 45 | 3.87 |
| | (9)安全管理が行き届いている | 45 | 4.27 |
| | (10)清掃が行き届いている | 45 | 4.36 |
| | **全般的な満足度** | 45 | **4.36** |
| 医療相談 | (1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている | 9 | 4.22 |
| | (2)都合のよい時間に利用できている | 8 | 3.75 |
| | (3)利用にあたっての手続きが簡単である | 8 | 4.00 |
| | (4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている | — | — |
| | (5)施設を利用して一定の成果を得ている | 8 | 4.13 |
| | (6)職員の印象がよい | 9 | 4.67 |
| | (7)設備や備品が充実している | — | — |
| | (8)公共交通機関や車での来館が便利である | 8 | 3.88 |
| | (9)安全管理が行き届いている | 7 | 4.29 |
| | (10)清掃が行き届いている | 9 | 4.56 |
| | **全般的な満足度** | 8 | **4.50** |

| | アンケート項目 | 回答数 | 満足度 |
|---|---|---|---|
| 行事 | (1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている | 69 | 4.10 |
| | (2)都合のよい時間に利用できている | 69 | 3.94 |
| | (3)利用にあたっての手続きが簡単である | 70 | 4.03 |
| | (4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている | 70 | 3.87 |
| | (5)施設を利用して一定の成果を得ている | 70 | 4.33 |
| | (6)職員の印象がよい | 74 | 4.50 |
| | (7)設備や備品が充実している | 70 | 4.19 |
| | (8)公共交通機関や車での来館が便利である | 72 | 4.10 |
| | (9)安全管理が行き届いている | 71 | 4.28 |
| | (10)清掃が行き届いている | 72 | 4.42 |
| | **全般的な満足度** | 72 | **4.38** |

※ 点数内訳　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

(6)全体集計

| アンケート項目 | 回答数 | 満足度 |
|---|---|---|
| (1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている | 303 | 3.98 |
| (2)都合のよい時間に利用できている | 307 | 3.99 |
| (3)利用にあたっての手続きが簡単である | 305 | 3.93 |
| (4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている | 299 | 3.83 |
| (5)施設を利用して一定の成果を得ている | 307 | 4.16 |
| (6)職員の印象がよい | 318 | 4.46 |
| (7)設備や備品が充実している | 307 | 4.07 |
| (8)公共交通機関や車での来館が便利である | 308 | 4.00 |
| (9)安全管理が行き届いている | 307 | 4.19 |
| (10)清掃が行き届いている | 316 | 4.35 |
| **全般的な満足度** | 310 | **4.35** |

※ 点数内訳　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

(7)考察

①アンケート様式について

5年前から、表現等の細かな修正を除いて、同じ様式を使用しております。

原則的に1人1回の回答としておりますが、複数の事業でご利用になっていて、かつ、それぞれの事業によって回答内容(満足度)が異なるときは、1人で複数の回答をしていただいてもよいこととしております。

実施期間は約1ヶ月とし、日常的に利用していただいている方は網羅できていると考えられます。また、利用人員を超えて配布しないようにするとともに、他の機会に回答済みの方にはそのチェック欄を設けることにより、回収について配慮しております。

②回答者の属性について

住所別にみると、ハーモニープラザのある中央区が37．0％で最も多く、以下、若葉区15．8％、緑区12．4％、稲毛区10．2％、美浜区6．8％などとなっています。中央区が前年比4．7％増となった一方、稲毛区が1．2％減、美浜区が4．0％減となりました。例年、東側3区が多く西側3区が少ないという特徴が見られます。

年齢別にみると、70歳代が37．3％、60歳代が21．4％で、60～70歳代で60％弱を占めており、障害者福祉講座及び施設貸出でのご利用が顕著です。次いで50歳代が11．5％で、10～40代で15％余を占めております。

性別では、女性が52．8％、男性が41．0％で、女性のほうがやや多くなっております。

手帳別では、身体障害者手帳所持者が65．3％で最も多く、以下、手帳のない方が21．2％などとなっています。手帳のない方(主に高齢者)のご利用のほとんどは施設貸出によるものです。

利用事業数は、1事業のご利用が64．3％で最も多く、以下、2事業が20．8％、3事業が8．1％などとなっており、約3割の方が複数の事業をご利用になっています。

事業属性をみると、施設貸出が30．3％(延べ人数に対する割合、以下同じ)で最も多く、障害者福祉講座が29．9％、水浴訓練室が15．5％、行事15．8％などとなっています。

③満足度集計について

施設利用に関する事柄を提示し、賛同の程度を答えていただいて、その数値を満足度と解釈しました。

全体集計においても事業別にみても、全般的な満足度は4点を超えており(5点満点)、高い満足を得られている方が多い傾向にあります。また、点数の分布は4．21点から4．62点の間でした。

今回、回答者全体のうち機能訓練利用者の満足度が高い傾向にあることが見受けられました。

満足度の高かった項目としては、「施設を利用して一定の成果を得ている」、「職員の印象がよい」、「清掃が行き届いている」が各事業に共通して4点以上でした。

他方、「館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている」、「都合のよい時間に利用できている」、「利用にあたっての手続きが簡単である」、「利用したい事業(講座・行事など)が行われている」は、全体集計において4点未満が見られます。

今後の方策として、構造上、また、制度上、ご意見・ご要望に添うのが難しい事柄もありますが、ご利用になる方のニーズに耳を傾け、より多くの満足が得られるよう努めてまいります。

(8) 自由記入欄について

アンケートに、回答内容に関して、並びに、ご意見・ご要望について自由記入欄を設けたところ、多種多様なご意見を頂きました。内容を分類・整理し、主な意見について紹介します。可能なことにはお応えしていくよう努めてまいります。

なお、件数は、人数ではなく、ご意見等の数を記載しております。

**① 障害者福祉講座についてのご要望・ご不満　9 件**

（希望する種目の開設・受講希望 6件、 土日の講座開設1件、障害ごとの対応希望2件）

**② 駐車場についてのご不満　8 件**

（障害者用駐車台数が少ない・駐車場が狭い・前向き駐車がよい 6件、大網街道から入るのはよいが帰りが不便 1件、出入り口を2か所にしてほしい1件）

**③ 施設・備品等についてのご不満　5 件**

（身障者用のトイレが狭く、座面が低い　1件、トイレットペーパーの不備　2件、コーヒー自販機（紙コップ）を置いてほしい　1件　水浴訓練室の貸し出しイスにベルトがあるとよい　1件）

**④ 利用時間に関するご要望・ご不満　5 件**

（平日にプールを個人で利用したい 1件、プールの個人利用の時間を長くしてほしい1件、バドミントン大会を土曜日に1件、年末年始以外は開館してほしい1件、朝10時に来るのがつらい1件）

**⑤ 広報についてのご要望　4 件**

（点字での広報を2件、障害者福祉センターが知られていない 1件、イベント開催の掲示がなかった1件）

**⑥ 予約についてのご要望　4 件**

（インターネット予約・簡単に予約できるシステム 4件）

**⑦ その他　3 件**

（プールの監視員が手助けが必要な時に役立っていない・機能訓練利用者にも学習の機会を・売店と自販機の飲み物を別にしてほしい　各1件）

**⑧ 交通が不便　2 件**

（信号を設置してほしい1件、有料送迎バスの運行1件）

**⑨ 職員へのご要望　1 件**

（明るさがほしい 1件）

※ 職員や施設・設備について、また、感謝のお言葉など、肯定的なご意見も、計92件頂きました。

（内訳）①職員について　24 件

「職員が親切」「職員の対応がよい」など

②満足感を表すお言葉や感謝のお言葉など　22 件

「満足している」「ありがとうございます」など

③講座について　21 件

「楽しく受講している」「効果があることを実感している」など

④施設や備品について　16 件

「トイレがきれい」「安心して利用できる」など

⑤その他　9 件

「様々な形で情報を知ることが出来助かっている」「希望の時間帯に利用できている」「交通の便がよい」など

## 平成30年度収入支出決算報告書（委託料）

施設名：障害者福祉センター

収入　（単位：円）

| 区分 | 障害者福祉センター | 合計 |
|---|---|---|
| 指定管理委託料 | 75,941,000 | 75,941,000 |

支出　（単位：円）

| 区分 | 障害者福祉センター | 合計 |
|---|---|---|
| 人件費支出 | 59,952,174 | 59,952,174 |
| 役員報酬 | 0 | 0 |
| 職員俸給 | 23,727,514 | 23,727,514 |
| 職員諸手当 | 6,258,395 | 6,258,395 |
| 職員賞与 | 8,624,198 | 8,624,198 |
| 非常勤職員給与 | 13,953,254 | 13,953,254 |
| 派遣職員費 | 60,863 | 60,863 |
| 退職給付費用 | 232,500 | 232,500 |
| 法定福利費 | 7,095,450 | 7,095,450 |
| 事業費支出 | 9,079,411 | 9,079,411 |
| 給食費 | 0 | 0 |
| 介護用品費 | 0 | 0 |
| 保健衛生費 | 72,807 | 72,807 |
| 被服費 | 0 | 0 |
| 教養娯楽費 | 272,338 | 272,338 |
| 日用品費 | 0 | 0 |
| 保育材料費 | 0 | 0 |
| 本人支給金 | 0 | 0 |
| 水道光熱費 | 0 | 0 |
| 燃料費 | 0 | 0 |
| 消耗器具備品費 | 1,036,674 | 1,036,674 |
| 保険料 | 45,030 | 45,030 |
| 賃借料 | 758,875 | 758,875 |
| 教育指導費 | 6,868,770 | 6,868,770 |
| 車輌費 | 24,917 | 24,917 |
| 業務委託費 | 0 | 0 |
| 保守料 | 0 | 0 |
| 雑費 | 0 | 0 |
| 事務費支出 | 4,420,378 | 4,420,378 |
| 福利厚生費 | 270,637 | 270,637 |
| 職員被服費 | 114,165 | 114,165 |
| 旅費交通費 | 38,850 | 38,850 |
| 研修研究費 | 164,640 | 164,640 |
| 事務消耗品費 | 227,488 | 227,488 |
| 印刷製本費 | 24,840 | 24,840 |
| 水道光熱費 | 0 | 0 |
| 燃料費 | 0 | 0 |
| 修繕費 | 626,440 | 626,440 |
| 通信運搬費 | 112,850 | 112,850 |
| 会議費 | 18,914 | 18,914 |
| 広報費 | 0 | 0 |
| 業務委託費 | 2,075,039 | 2,075,039 |
| 手数料 | 83,370 | 83,370 |
| 保険料 | 0 | 0 |
| 賃借料 | 0 | 0 |
| 土地建物賃借料 | 0 | 0 |
| 租税公課 | 2,000 | 2,000 |
| 保守料 | 285,616 | 285,616 |
| 渉外費 | 0 | 0 |
| 諸会費 | 7,000 | 7,000 |
| 車輌費 | 0 | 0 |
| 雑支出 | 0 | 0 |
| 事務費（事務局） | 368,529 | 368,529 |
| 固定資産取得支出 | 0 | 0 |
| 車両運搬具取得支出 | 0 | 0 |
| 器具及び備品取得支出 | 0 | 0 |
| ﾌｧｲﾅﾝｽﾘｰｽ債務の返済支出 | 0 | 0 |
| 積立資産支出 | 1,207,000 | 1,207,000 |
| 退職給付引当資産 | 1,207,000 | 1,207,000 |
| 施設整備等積立資産 | 0 | 0 |
| 人件費積立資産 | 0 | 0 |
| 事業区分間繰入金支出 | 0 | 0 |
| 拠点区分間繰入金支出 | 0 | 0 |
| サービス区分間繰入金支出 | 0 | 0 |
| 合計 | 74,658,963 | 74,658,963 |

| | | |
|---|---|---|
| 収支差額 | 1,282,037 | 1,282,037 |